

公表:令和 5年 2月 13日

事業所名 あんあんclass栄通ルーム

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		児童の特性に合わせて、パーティションやジュビタンで仕切る等、視覚化をしている		今後も児童の特性に合わせた環境作りをしていく
業務改善	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートを実施し、保護者等の意向を把握し、業務改善に努めている		今後もアンケートを実施し、業務改善に努めていく
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		集計後、ホームページに掲載している		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者ではないが、法人グループ内の他ルームから来ている		チェックリストを職員に周知し、業務改善に努めしていく。また、今後第三者外部評価を検討していく
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		日々の業務時間において、研修資料を参考に職員間で質質の向上に繋がる会話や事例検討などをしたり、法人グループ内で研修会に参加している		コロナの状況が改善され次第、外部での研修の機会も確保していく
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者等と面談し、意向や課題を確認している。課題の整理表を活用し、個別支援計画を作成している		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		基礎調査票や発達段階アセスメントシートを参照している		
適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		業務中すぐに個別支援計画が確認出来るよう工夫している		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員で検討している		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		活動の月次カレンダーを作成し、児童の反応を見ながら内容の検討やレベルアップするなど工夫している		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		前日までに個別活動の内容や担当職員記入、集団活動、じゅう遊びなどは役割分担し、日毎の担当表に記入し、確認している		出勤時間がさまざまなので、途中からきた職員にも変更等があれば引き継げるよう今後も時間を確保していく
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		職員間で情報共有している		遅延の遅れなどで当日時間が取れなかった場合には、翌日振り返るようにしていく
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		サービス提供記録、個別活動記録、連絡メモ等を記入している		
関係機関や保護者との連携	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		支援期間終了前にはモニタリングを行い、記録を残している		必要に応じて見直していく
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	○			医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の利用はないが、連携をとれる体制を検討していく
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○			医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の利用はないが、連携をとれる体制を検討していく

連携機関や保護者との連携	⑯ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	⑰ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学校）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	⑱ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		障がい児地域支援マネージャーの訪問等あり、助言や相談がしやすい体制である。また、保護者を通じて専門機関からの診断結果や助言など確認し参考にしている	
	⑲ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		コロナ禍の為、なかなか機会を持つことが出来ずいたが、今後は状況を見ながら活動していく
	⑳ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ノートや送迎時、面談等でお伝えしている	
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）の支援を行っているか	○		必要に応じて相談を受けた際には行っている	
	㉓ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉔ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	㉕ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	㉖ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		コロナ禍ではあったが、可能な限り、茶話会等を開催し、保護者同士の交流の場を作ることが出来た	今後、茶話会以外にも可能な限り、開催していきたい
	㉗ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉘ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		お便りやブログの更新、法人グループのInstagram投稿など定期的に発信している	
	㉙ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	㉚ 聴がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	㉛ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			茶話会等、きょうだい児の参加も促すなど今後も行っていきたい
	㉜ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	㉝ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月、災害内容を変更しながら取り組んでいる	
	㉞ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		契約時等、保護者からの児童票にて情報提供を受けている。また変更があれば都度連絡してもらっている	
	㉟ 食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			
	㉟ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットや事故報告書等を記入したものの情報を共有し、ミーティング等で話し合う機会がある	
	㉟ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		法人グループにて虐待防止委員会を発足し、定期的に研修をしている	
	㉟ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			今後、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載していく

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 5年 2月 13日

事業所名 あんあんclass栄通ルーム

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			児童の特性に合わせて、パーティションやジュータンで仕切る等、視覚化をしている	今後も児童の特性に合わせた環境作りをしていく
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを実施し、保護者等の意向を把握し、業務改善に努めている	今後もアンケートを実施し、業務改善に努めていく
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			集計後、ホームページに掲載している	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者ではないが、法人グループ内の他ルームから来ている	チェックリストを職員に周知し、業務改善に努めていく。また、今後第三者外部評価を検討していく
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			日々の業務時間において、研修資料を参考し職員間で資質の向上に繋がる会話や事例検討などをしたり、法人グループ内で研修会に参加している	コロナの状況が改善され次第、外部での研修の機会も確保していく
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	○			保護者等と面談し、意向や課題を確認している。課題の整理表を活用し、個別支援計画を作成している	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			基礎調査表や発達段階アセスメントシートを参照している	
適切な支援の提供	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で検討している	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動の月次カレンダーを作成し、児童の反応を見ながら内容の検討やレベルアップするなど工夫している	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成しているか	○				
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前日までに個別活動の内容や担当職員記入、集団活動、じゅう遊びなどは役割分担し、日毎の担当表に記入し、確認している	出勤時間がさまざまなので、途中からきた職員にも変更等あれば引き継げるよう今後も時間を確保していく
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間で情報共有している	送迎の遅れなどで当日時間が取れなかった場合には、翌日振り返るようにしていく
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			サービス提供記録、個別活動記録、連絡ノート等を記入している	
関係機関や保護者との連携	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			支援期間終了前にはモニタリングを行い、記録を残している	必要に応じて見直していく
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○				
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	㉔ 学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				

関係機関や保護者との連携	⑤児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		障がい児地域支援マネージャーの訪問等あり、助言や相談がしやすい体制である。また、保護者通过对して専門機関からの診断結果や助言など確認し参考にしている	
	⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	コロナ禍の為、なかなか機会を持つことが出来ずについたが、今後は状況を見ながら活動していく	
	⑦(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ノートや送迎時、面談等でお伝えしている	
	⑨保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		必要に応じて相談を受けた際には行っている	
保護者への説明責任等	⑩運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	⑪保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	⑫父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		コロナ禍ではあったが、可能な限り、茶話会等を開催し、保護者同士の交流の場を作ることが出来た	今後、茶話会以外にも可能な限り、開催していきたい
	⑬子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	⑭定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		お便りやブログの更新、法人グループのInstagram投稿など定期的に発信している	
	⑮個人情報に十分注意しているか	○			
	⑯障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	⑰事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		茶話会等、きょうだい児の参加も促すなど今後も行っていきたい
	⑲緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	⑳非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月、災害内容を変更しながら取り組んでいる	
非常時等の対応	㉑虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		法人グループにて虐待防止委員会を発足し、定期的に研修をしている	
	㉒どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		今後、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載していく
	㉓食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	㉔ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットや事故報告書等を記入したものの情報を共有し、ミーティング等で話し合う機会がある	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 5年 2月 13日

事業所名:あんあんclass栄通ルーム

保護者等数(児童数) 27名 回収数 26名 割合 96%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	2				基準スペースは確保しております
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	4				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	4	1	2	・ルームに行ったことがない	ご連絡いただければ、見学会はいつでも対応しております
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディーサービス計画が作成されているか	26					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	1		1	・高学年には勉強(学習・プリント)をもう少し強化してほしい	必要に応じて、個人に合わせた学習プリントを用意しております
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	9	5	2	・そのような交流は聞いたことがない ・お出かけで一緒になるとと思う会話は聞いたことないと思う	コロナが落ち着いたら地域行事に参加し、交流を再開していきます
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	2				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	23	3			・子供たちに寄り添ってくれると思う ・子に合わせた支援を色々考えて対応して頂き有難い	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	2				
非常時等の対応	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20	5		1	・参加したことがないから次回参加する	今後も茶話会などを開催していきます
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	5		1	・苦情を感じたことはない ・対応してくれてると思う ・苦情が聞いたことないのでわからない ・わからない	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	3				
満足度	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に對して発信しているか	25	1				お便りやブログの更新、法人グループのInstagram投稿など定期的に発信しているので、お時間ある時にご覧ください
	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	2				
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	3				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	1				
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	6			・いつも楽しみにしている ・先生も大好きで、取り組みも楽しいと聞いている ・活動内容によって楽しみにしている	今後も【たのしい】から始まる療育を提供していきます
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	3			・いろいろと考えてください、対応して頂いて満足している ・自宅から遠くなってしまつたが支援も先生もとても良く、栄通ルームで本当に満足している ・ミニ児送迎が多いので、ミニ児の先生とも情報共有してほしい ・連絡帳の記入が個々に合わせて書かれていないと感じることがあった ・グループ内の別のルームへの移行を調整中だが、移行がスムーズに進んでいない ・大変満足している。先生とも大きくに子供の様子を共有し、支援してほしい所もアドバイスして貰って助かっている ・いつもありがとうございます	・ご希望に沿って、情報共有させて頂いたり、電話や面談にて、いつでもルームでのご様子をお伝えしますので、気になることがあればご連絡ください ・移行については、児童や空き状況等にもよりますが、スムーズな移行が出来るよう今後とも配慮していきます

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等ディーサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。